



## 5・1 第95回日比谷メーデー 反戦・平和・最低賃金 1500円 2800名結集



5・1日比谷メーデー

ことしは雨の中のメーデーとなった。日比谷野宮に

二八〇名が結集して開催された。  
まず、オーケストラとしてアンタナシヨナルが東。京清瀬労組青年部を中心として日比谷メーデー合唱団

本委員長が行い、連帯挨拶を和田隆宏、都労連委員長が行った。そして、第九回中央メーデー実行委員会から挨拶があり、五月一日に実施されるメーデーについてエールの交換が行われた。来賓挨拶を東京都産業労働局長が行った後、福島みずほ参議院議員も国会情勢について報告した。大阪中之島メーデーと韓国民主労総からメッセージが寄せられており、披露された。

「平和のちと人権」をテーマにしたメーデーあり、最後に緊急アピールの採択し、「団結頑張ろう。」とのメーデーあり、その後山岸さんらから入賞法改悪反対の闘いを経てデモ行進を行った。

## 5・1 第34回京都地域メーデー 腐敗した岸田政権を破壊して 労働者が安心して生活できる社会を

五月一日、京都市の円山野外音楽堂で「第三四回京都地域メーデー」が開催された。中小企業の労組や地域・反基地、反原発、沖縄連帯などを軸とした二四団体からなる実行委員会主催のメーデーで、約一三〇人の労働者・市民が結集した。

「働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう」とのメーデーあり、最後に緊急アピールの採択し、「団結頑張ろう。」とのメーデーあり、その後山岸さんらから入賞法改悪反対の闘いを経てデモ行進を行った。

一面から  
成立させ、原案推進政策の姿勢を改めて明らかにした。産業界の利益と戦時のエネルギー確保、さらには核兵器の保有という野望も「露払い」役を担っている。「大分県民の会」など各地の市民の会、運動や反基地団体と連携して闘いを進めようとしている。こうした住民運動との結合して闘いを進めていくべきではない。

各地で反原発運動を進めている。とりわけ、美浜、大飯、高浜の三原発が集中している福井県、若狭地方の原発再稼働を止めるための闘いは重要な。ここには国内で稼働している一〇基の原発のうち七基が集中している。さらに関西電力

## 5・12 九州・山口政治集会 西日本で反戦反基地闘争強化し 岸田政権の戦争攻撃をうち破ろう



九州・山口政治集会 (5月12日 北九州市)

え、日々の闘いを共にして来た仲間も参加し

ライナ戦争とガザの大虐殺という二つの戦争を同時に引き起こし、なお継続させている米帝を中心とした「死の商人」、現代帝國主義の本性をえぐり出し、これとの対決と打倒にはわれわれの解放はないこと。昨年、G7広島サミット粉砕の闘いをはじめ、統一委員会はアジア共同行動とともに日帝岸田との激闘を闘い抜いて来た。その地平に立ち、今年もアジア人民、沖縄人民の連帯の下、「台湾危機」を口実に強まる日米帝國主義の戦争攻撃を打ち破り、とりわけ西日本地域で強化される日米両軍の基地強化と対決して行くことを熱心に訴える内容であった。参加者は提議を受けてこれを全体の拍手で確認した。

続いて九州・山口における反戦反基地の闘いの強化について、同志たちより特別に提起がなされた。琉球

「憲法9条京都の冒頭」から連帯あいさつを受け、国内外の三団体からメッセージが代読される。続いて「憲法9条京都の冒頭」から連帯あいさつを受け、国内外の三団体からメッセージが代読される。続いて「憲法9条京都の冒頭」から連帯あいさつを受け、国内外の三団体からメッセージが代読される。

## 5・1 第95回中之島メーデー 戦争やめろ あげろ賃金 万博やめて 被災地支援

五月一日、大阪中之島公園開演のついでに、第九回中之島メーデーが開催された。あいにこの雨天に平和が歌で集会を盛り上げてく日と悪い条件が重なった。例年通り参加した各組織が、全海協大阪支隊、全日建、近畿地本、大阪全労協を中心に大阪で争議を果敢に闘った。闘う組織のメーデーらしく、ステージは争議組合員でいっぱいだった。

ポテト・ブレイクは情勢の進展はもうあるのだ、岩国行動をはじめとするわれわれの組織化の努力もその一助となっていると捉えることができるのではないだろうか。



京都市内をデモ行進 (5月1日 京都地域メーデー)

五月一日、北九州市内において共産統一委員会九州・山口政治集会が断固としてかちとられた。闘の生徒会活動における先輩諸報告が提起された。ウラ

来賓は大分労働者弁護団と社会民主党、新社会党、れ

# 国際反戦闘争を闘い抜き 六月アジア共同行動を成功させよう

全園で闘う同志・友人の皆さん！  
帝国主義による世界支配が大きく動揺し、その支配力は弱体化し始めている。ウクライナにおける米帝・NATOとロシアとの戦争、パレスチナにおける民族解放闘争が、この世界情勢の転換を、大きく促進している。ウクライナにおける戦争状況は、これまで圧倒的であった米帝の軍事的優位性が弱体化し、軍事力による支配の脅威がなくなっていることを鮮明にしている。

パレスチナにおけるイスラエル・ネタニヤフ政権のガザ侵攻、民族浄化に立ち向かうパレスチナ人民の不屈の闘争は、帝国主義の中東支配と結びついたシオニズムの本性を暴き、帝国主義の「人権」や「自由と民主主義」イデオロギーの欺瞞を明らかにしている。

六月アジア共同行動日本連が提唱する、六月アジア共同行動の全面展開に向け、直面する世界情勢を、しっかりと把握し、帝国主義打倒を基軸に据えた反帝国際連帯運動を労働者階級人民とともに推進し、日帝打倒への確実な進んでいく。

## ガザ殺戮をやめろ

パレスチナでは、イスラエル・ネタニヤフ政権による空爆と地上侵攻が続いて、ガザ地区への無差別の空爆と地上侵攻に乗り出し、北部から南部へパレスチナ人民を虐殺し、追いつめられている。イスラエルのあまりの残虐さ、死傷者が増えている。イスラエルのあまりの残虐さ、死傷者が増えている。

の前の通りを閉鎖している。出延し、尋問が展開され、成田市が二〇一〇年に廃止を決めた成田空港会社に安価で売って封鎖された。市東さんが畑に行く時間が四倍に増えて不利を被ってきた。閉鎖道路は市東さんだけでなく、一般市民も使用していた生活道路で、一日二〇〇〜一五〇台の車が通行していた。し

道路法第一〇条第一項は、都道府県知事又は市町村長は、都道府県道又は市町村道について、一般交通の用に供する必要があるときは、当該路線の全部又は一部を廃止することを「交差点に住む人間は一日一〇〇台以上の車が通行している」「一般交通の用に供する必要がある」というのが市長の考え。口では「住民のため」を言っているが、行政の長としては不適切と厳しく批判した。

## 5・10 三里塚・団結街道裁判 廃止決定した成田市長小泉を 徹底追及

五月一日に千葉地裁で団結街道裁判が行われた。三里塚空軍基地反対同盟盟員の市東孝雄さんの家

に、言葉を失うほどだ。イスラエル国内では、ネタニヤフ政権の戦争政策に不満が高まっており、大規模な反政府デモが起こり、戦争方針をめぐって閣内でも対立が激化している。イスラエルは確実に追い詰められている。

米帝は、イスラエルによるジェノサイドを否定し、国際的な制裁や抑止行動の発動を拒否している。残虐さにおいてはイスラエルも米帝も何も変わらない。ガザ地区のジェノサイドは、イスラエルと米帝の共犯だ。

## ウクライナ侵略戦争を 停戦せよ

ウクライナを戦場にしたりロシア・プーチン政権と米帝・NATOとの戦争は、ロシア軍の攻勢とウクライナ軍の後退が鮮明となっており、ウクライナ軍は深刻な兵員不足と武器装備の不足に直面している。米帝・NATO・ウクライナ軍は、現状では軍事的な勝利は望んでいない。経済制裁によるロシア経済の破壊計画も破綻している。

## 反戦闘争に 立ち上がる

反帝国際連帯運動による戦争の終結をロシア、ウクライナ、帝国主義に要求し、闘わなければならない。ウクライナ軍は、深刻な兵員不足と武器装備の不足に直面している。米帝・NATOの支援も限界に近づいている。武器装備の備蓄が底をつき、生産が追い付かない状況だ。

## 5・3 京都 改憲・大軍拡NO！ 自民党政治を終わらせよう

丸山野外音楽堂で開催された「5・3憲法集会」は、約二〇〇人が集まり、主催は「憲法九条を守る会」と「明日とつながる都の会」と「改憲NO！市民アクション」で、「武力で平和はつくれない。改憲は、日本と世界の平和のために働く政府をつくるのが主権者としての私たちの責任」と述べた。ウクライナとロシアの戦争は、日本が「死の商人」国家にならなければならない。ASB ANの事例に触れながら、軍事力に頼らず、対話交渉によって平和をつくることを求められており、その問題について発言した。



丸山野外音楽堂に2000人が結集した(6月3日 京都)

東アジアの軍事的緊張が意図的に高められようとしている時代だからこそ、国境を越えた労働者階級人民の国際連帯活動を推進することが問われている。アジア共同行動日本連帯を支持し、支援し、国際共同行動を大きく進めていくことではないか。

# 共産同(統一委員会)

## 二〇二四年政治集会基調報告

この掲載するのは、本年四月二日に、中央、関西、五月二日に、九州・山口の三地方において開催した共産主義者同盟(統一委員会)政治集会の基調報告である。各政治集会については、第一六五八号(五月二〇日付)に中央、関西の報告を掲載、本号に九州・山口の報告を掲載。

情勢も階級攻防も日々動いている。この基調報告で明らかにした方針をもって、本年の政治闘争を闘い抜いていく。継続する今後の闘いに向けて、政治集会の内容を再確認しておく。

### 二〇二四年世界情勢

二〇二三年一月以来のウクライナ侵略戦争の泥沼化と、昨年一〇月からのイスラエルによるパレスチナ人民大虐殺によって、世界は帝国主義列強と中国・ロシアなどとの「二分と対立」に陥り、拍車をかけることとなった。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

世界の「二分と対立」を一端強める中で、温室効果ガスによる地球温暖化は待ったなしで進行している。

グテーレス国連事務総長は昨年、「地球沸騰化」と表現した。大気と海水温の上昇は、巨大な熱帯低気圧や森林火災を多発させている。その影響は大規模であり、農作物や水産資源にも変化をもたらしている。それは、このままでは地球温暖化がもたらす回復不可能な逆転の地獄にまで至りつつある。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

### 国内情勢

メディアは今通常国会を「裏金国会」として描き出している。岸田は自民党の「経済再生」の裏で進んでいる。日帝・岸田政権の改憲と大軍拡・戦争国家化の道は、米帝がウクライナやイスラエルへの武器援助によって不足した分を補填するものであり、事実上の武器供与だ。

また、二〇三五年に完成予定のイギリス、イタリアと共同開発する次期戦闘機の輸出も閣議決定した。岸田は「次期戦闘機に限定する二國間が行われている」として「強行」だと主張しているが、何の制約にもならない。岸田は通常国会施政方針演説において、「官民一体となって防衛装備の海外移転を進める」と語っており、日帝の武器生産能力や技術の高度化を、国際的な軍需産業

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

武器輸出国家への転換を強行

岸田政権は昨年二月二日、国会審議も経ず、臨時閣議で国家安全保障会議(NSC)のみによって、「防衛装備移転三原則」運用指針の改憲を決定した。その直後には地上配備型迎撃ミサイル「PAC3」のアメリカへの輸出を決定した。これは、米帝がウクライナやイスラエルへの武器援助によって不足した分を補填するものであり、事実上の武器供与だ。

また、二〇三五年に完成予定のイギリス、イタリアと共同開発する次期戦闘機の輸出も閣議決定した。岸田は「次期戦闘機に限定する二國間が行われている」として「強行」だと主張しているが、何の制約にもならない。岸田は通常国会施政方針演説において、「官民一体となって防衛装備の海外移転を進める」と語っており、日帝の武器生産能力や技術の高度化を、国際的な軍需産業

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

米帝は、中国と表現されるほど急速に大国化して中国の世界戦略「一帯一路」路線やBRII(以下、共和国)などに対し、民主主義を専制主義との戦いを旗印に、政治、経済、軍事の全面にわたる圧力をかけている。

### 五面へつづく





# あらゆる女性の解放に向けて

滝川 涼

今、階級闘争は侵略反革命戦争に向けた様々な動きの中で重要な局面を迎えている。こうした中で革命党として果たすべき役割を担い、闘いはますます苛烈になっていく。とりわけ、労働者人民を差別排斥主義の下に組織されることを許すのか、階級闘争の隊列を強めるの下に組織するのかが問われているのである。

そうした中で、あらゆるマイノリティを含む女性(以下あらゆる女性とする)たちの闘いをいかに継承させ、発展させるのかが明らかにされていく。

## 女性解放闘争の闘いと地平

あらゆる女性たちに対し、地帯闘いを取り組んできている差別は現実に取り組み、この差別の元凶が支配者である日帝国家権力であること、これを明らかにし、これと闘いを呼びかけてきた。

### 日本軍性奴隷制度との闘い

とりわけ日本に於いては、一九八〇年代以降、日本軍性奴隷制度を告発し責任者の処罰を求めるアジアの女性たちの闘いと連帯することを実践的な闘いの大きな柱としてきた。一方日帝は、国家としての公式な謝罪と国家賠償を拒否し、元慰安婦たちが提起した「慰安婦」が提起した、元慰安婦を記述できない等、事実を認めない動きが、右翼陣営を突撃隊として行われてきた。こうしたことに對してわれわれは、全国各

地帯闘いを取り組んできている差別は現実に取り組み、この差別の元凶が支配者である日帝国家権力であること、これを明らかにし、これと闘いを呼びかけてきた。

## あらゆる女性の解放闘争へ 現状と課題

われわれは、あらゆる女性の解放を目指して闘っている。現在の運動をフェミニズム運動と表現していることが多々ある。これは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

この闘いは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

### 闘争日程

- のよう！ 原簿保存社会への暴走 大集会・デモ
- 日時 6月6日(日) 13時 ※デモ開始14時30分
  - 場所 朝公園
  - 主催 老朽原簿保存会 実行委員会
- の書き直し(いっしょ)にさせない
- 日時 6月23日(日) 13時
  - 場所 大野原 北 東京 三宮 他
  - 主催 集約会 P11 会編

この闘いは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

この闘いは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

この闘いは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

この闘いは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

この闘いは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。

この闘いは、あらゆる女性の解放を目指す「女性解放運動」とすべきである。「女性解放運動」とは、第一に全ての女性の自立的な運動であること、第二に社会的・経済的差別に闘うこと、第三に最終的に革命により搾取と取奪からの解放を目指すものである。